

「がんばろう日本！大阪・関西から元気を！」
インバウンド拡大に向けたオール大阪の取り組み

東日本大震災およびそれにともなう福島第一原子力発電所の事故により、わが国への外国人観光客の来訪が激減しています。こうした事態は、震災や放射能汚染の被害を受けなかった地域にも及んでおり、大阪においても例外ではありません。

日本が復興の歩みを進め、成長を遂げるためには、被害を受けていない地域が被災地の分まで経済活動に精励していかなければなりません。

そこで、大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、堺商工会議所の5者は4月8日に、「イベント等の活動、観光振興の継続について」と題する申し合わせを行い、行事・イベントを被災地・者への支援の取り組みをあわせつつ実施すること、海外からの誘客促進に向けたプロモーション活動を実施すること——の2点について申し合わせました。

また、4月24日には、観光庁長官と京都府、京都市、大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、京阪神の商工会議所、および京阪神の観光コンベンション関連団体のトップが集い、観光により日本を元気にするための意見交換会「京都円卓会議」が開催され、関西一丸となってインバウンド促進に取り組むことを確認しました。

こうした一連の動きを踏まえて、大阪府、大阪市、堺市、大阪商工会議所、堺商工会議所、大阪観光コンベンション協会、堺観光コンベンション協会の7者は、オール大阪で情報を共有し、連携・協力して、より強力に観光振興を図ろうと、「**がんばろう日本！大阪・関西から元気を！」**を共通のスローガンに掲げ、当面下記について共同で取り組んでいくことに合意しました。

今後、随時オール大阪の枠組みで実施する事業を追加するとともに、大阪におけるこのような取り組みが、関西広域連合の活動の軸となり、オール関西での対応に発展することを目指して参りたいと存じます。

平成23年5月11日

大阪府知事	橋下 徹
大阪市長	平松 邦夫
堺市長	竹山 修身
大阪商工会議所会頭	佐藤 茂雄
堺商工会議所会頭	前田 寛司
財団法人大阪観光コンベンション協会会長	津田 和明
社団法人堺観光コンベンション協会会長	和田 貞夫